

株式会社 フジドリームエアラインズ ゴールドの9号機、岩手県とネーミングライツ契約を締結

2016年5月21日

本日、株式会社フジドリームエアラインズ(略称:FDA、本社:静岡県静岡市、代表取締役社長:須川 恒次)は岩手県とネーミングライツ契約を締結し、ゴールドの9号機(エンブラエル175)が「黄金の國、いわて。」号と命名されました。

本年、平泉が世界遺産登録5周年を迎えると共に、FDAの『名古屋(小牧)=花巻』線も就航5年目となることから、「黄金の國、いわて。」をイメージコピーに様々な情報発信を行っている岩手県より、ゴールドの機体色をまとうFDA9号機ネーミングライツ取得の要望があり、このたび契約締結の運びとなりました。

いわて花巻空港で行われた命名式では、岩手県の達増拓也知事より弊社社長の須川恒次に命名書が授与され、「黄金の國、いわて。」のロゴと岩手県のマスコットキャラクターである“そばっちゃん”のマーキングが施されたゴールドの機体が披露されました。

FDA では今後も岩手県と連携して『名古屋(小牧)=花巻』線の利用促進に努めてまいります。



黄金の國、いわて。・・・岩手県の豊かな自然や農林水産物、各地の郷土芸能や多彩な人材など輝く資源を黄金に例えたイメージコピー。